

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	心房細動患者における心拍変動係数と心負荷に関する検討
研究責任者（所属名）	橋本剛志（臨床検査科）
本研究の目的	心房細動は脈（心拍数）がばらばらになる不整脈の一種です。治療には心拍調節療法が用いられ、目標心拍数は 110 回/分以下が推奨されています。しかし心房細動は心拍数が一定ではなく「ばらつき」があります。心房細動患者さまの脈の「ばらつき」程度と心臓の負荷程度との関係はあまりわかっていません。R-R 間隔心拍変動係数（CVRR）は主に自律神経活動を評価するために用いる脈の「ばらつき」を定量化する検査です。 本研究は心房細動患者さまの脈の「ばらつき」程度と心臓負荷や生命予後の関係を解明する目的で行います。
調査データの該当期間	2016 年 1 月から 2018 年 12 月
研究の方法 （使用する試料等）	対象：上記期間に嬉野医療センターで Holter 心電図検査を実施し、記録期間すべてで心房細動調律だった患者さまを対象とします。Holter 心電図検査の記録不良、その他種々の検査結果のない患者さまは除外します。 検討項目：平均・最大・最小心拍数、平均・最大・最小 CVRR、その他不整脈の出現数などを用い、他検査結果（心臓超音波検査や血液検査など）や抗不整脈薬の服薬との関連を検討します。また予後評価として生存率の解析も行います。 期間：倫理審査委員会承認後から令和 4 年 3 月 31 日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	